

平成27年度 事業報告（和光苑）

《 短期入所生活介護事業所 》

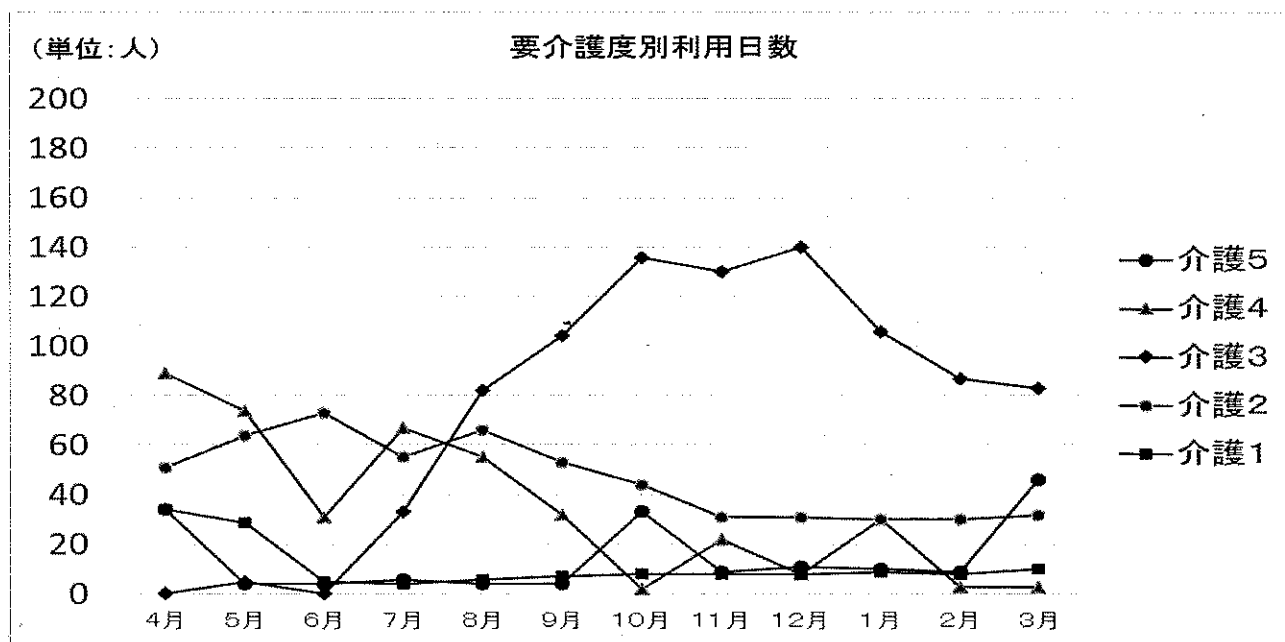
定員10名

1. ショートを利用した事で、かえって日常生活動作筋力が低下したといわれないう、安全面に配慮しつつ能力の維持に努め、居宅での生活の維持に寄与できた。
2. 介護者の負担軽減を図る観点から出来るだけ利用期間の調整を行い、要望に即したサービスの提供を心掛け、安心感の助長につなげる事ができた。その中でも、家族からの緊急的なニーズへの対応にも応じ、家族支援というショートステイの大きな目的はクリア出来たのではないかと考えている。
3. 事業の安定的運用をめざして利用形態のロング化及び、定期的利用を推進してきた。
4. 全利用総数に占めるロングショート利用率は多い月で78%を占め、年間では60.8%を占める利用率になっている。また、独居高齢者及び生活保護受給者の受け入れも視野に入れながら利用者の拡大に努めてきた。

5. 利用状況

①要介護度別

要介護1	当初ロングショートを利用されていた方が6月死亡→利用減に
要介護2	定期的に利用されていた方が他施設に入所
要介護3	特に変動なく定期的利用形態が継続
要介護4	ロング利用者の要介護度の変更
要介護5	ロング利用者が他施設に入所



6. 対前年度

	平成26年度	
	人数	構成割合
要介護1	121名	4.9%
要介護2	412名	16.9%
要介護3	497名	20.5%
要介護4	578名	23.9%
要介護5	820名	33.8%
計	2,482名	100.0%



	平成27年度	
	人数	構成割合
要介護1	136名	6.2%
要介護2	560名	25.6%
要介護3	906名	41.4%
要介護4	416名	18.9%
要介護5	174名	7.9%
計	2,192名	100.0%

○減少要因

- ・介護度4・5→死亡又は他施設入所
- ・要介護2・3の方の認知症状が在宅での介護者による常時の介護負担が大きい。

○年度途中の新規利用者は

- ・ロングショート利用 2名
- ・特例枠利用者 1名 計3名の長期利用者を開拓。